

問1 宮崎県北部に位置し、大正期に創業した化学繊維・化学薬品メーカーの工場群を中心に、特定の企業グループが地域経済の基盤を支える企業城下町として発展した工業都市はどこか。近年では、産業の多角化を目指し、地元の中小企業が大学等と連携して新分野へ進出する試みや、工場群の夜景を観光資源としてアピールする地域活性化の取り組みが行われている。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 釜石市 2. 延岡市 3. 豊田市 4. 日立市

問2 アメリカ合衆国のミシシッピ川河口部に位置し、中西部の農業地域から運ばれる穀物の輸出港としての役割や、メキシコ湾岸で産出される石油・天然ガスの精製・流通拠点としての役割を持つ、ジャズの発祥地としても知られる港湾都市はどこか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. フィラデルフィア 2. ニューオーリンズ 3. インディアナポリス 4. サンフランシスコ

問3 中国東北部の黒竜江省に位置するある都市は、1950年代末に国内最大級の油田が発見されたことを契機に建設され、石油の採掘や精製などの関連産業が集中する代表的な鉱工業都市として急速に発展した。この都市の名称として最も適当なものを答えよ。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 撫順 2. 鞍山 3. 大慶 4. 包頭

問4 日本の地方都市や郊外において、モータリゼーションの進展に伴い、自家用車でのアクセスを重視して主要な幹線道路の沿線に多く立地する、広大な駐車場を併設した商業形態を何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. ロードサイド店舗 2. スーパーマーケット 3. ショッピングセンター 4. コンビニエンスストア

問5 千葉県香取市の小野川沿い周辺は、江戸時代から利根川の水運を利用した物資の集散地として栄えた歴史的な中心地である。この地域では、近代以降のモータリゼーション（自動車交通の普及）に伴い、利根川本流に多くの橋が架けられた。これによって、それまで兩岸の往来を支えていたが、近代以降に急速に減少・代替されることとなった、河川を渡るための伝統的な交通手段を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 川船 2. 伝馬 3. 渡船 4. 通船

問6 メキシコが、隣国であるアメリカ合衆国やカナダとの間で1994年に発効させた、域内の関税撤廃などを定めた協定は何か。この協定の締結以降、メキシコにおける工業化が進展し、アメリカ合衆国が輸出入ともに圧倒的に最大の貿易相手国となった。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 中米自由貿易協定 2. 米州自由貿易地域 3. 南米共同市場 4. 北米自由貿易協定

問7 地中海沿岸地域における農作物の分布について、北アフリカの乾燥帯やオアシス周辺で主に栽培され、耐乾性が非常に強く、その果実が重要な食料源となる植物は何か。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. アルファルファ 2. ナツメヤシ 3. モロコシ 4. ソルガム

問8 1960年代以降、アジアなどの発展途上国において、米や小麦などの品種改良、灌漑設備の整備、化学肥料や農薬の多投などによって土地生産性を飛躍的に向上させた農業技術上の変革を何というか。この変革は多額の資本を必要としたため、富裕な農層や商業的農業地域を中心に普及し、地域間や階層間の経済的格差を拡大させる要因ともなった。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. 青い革命 2. 白い革命 3. 農業革命 4. 緑の革命

問9 製造過程で重量が著しく減少する原料を使用するため、製品輸送費に比べて原料輸送費の割合が大きくなる場合に、原料産地の近くに工場を立地させることで総輸送費を最小に抑えようとする工業の立地タイプを何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. 原料指向型工業 2. 電力指向型工業 3. 市場指向型工業 4. 臨空指向型工業

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 2 延岡市	宮崎県延岡市は、旭化成の工場群を中心に発展した日本を代表する化学工業の企業城下町である。特定の企業への依存度が高いため、企業の構造調整や海外移転による地域経済への影響を緩和すべく、産学官連携による新産業の創出や、工場夜景をはじめとする観光資源の活用による地域活性化が推進されている。
問2	答え 2 ニューオーリンズ	ミシシッピ川の河口部に位置するニューオーリンズは、背後の広大な農業地域から河川交通を利用して集まる小麦やトウモロコシなどの農産物の主要な積出港である。また、メキシコ湾岸油田に近いため、石油化学工業や天然ガスの精製・流通拠点としても発展している。文化的にはジャズの発祥地としても有名である。石炭の積出港としては、アパラチア炭田に近い東海岸のハンプトンローズなどが知られており、これらとの混同に注意が必要である。
問3	答え 3 大慶	中国東北部に位置するこの都市は、1950年代末からの油田開発に伴って建設された代表的な鉱工業都市（資源都市）である。石油の採掘や精製などの石油関連産業が極めて盛んであり、中国の工業化を支える重要なエネルギー供給基地となった。選択肢に想定されるコースは地中海沿岸の保養・観光都市、パナマシティは運河交通都市、モントリオールはカナダの主要な商業・文化都市であり、鉱工業都市としての特徴を持つ大慶とは都市機能が異なる。
問4	答え 1 ロードサイド店舗	地方都市や大都市の郊外では、自家用車の普及（モータリゼーション）に伴い、公共交通機関の駅周辺よりも、幹線道路沿いの方が自動車でのアクセスが容易になる。そのため、広い敷地を確保して大規模な駐車場を併設した店舗が道路沿いに多く進出した。このような立地特性を持つ商業形態をロードサイド店舗と呼ぶ。これに対し、都市の中心部には百貨店が、住宅街やオフィス街にはコンビニエンスストアがそれぞれ立地する。
問5	答え 3 渡船	利根川下流域に位置する地域では、かつて兩岸を結ぶ交通手段として各地に渡船（渡し船）が多数存在し、人々の移動や物資の輸送を担っていた。しかし、昭和期以降のモータリゼーションの進展に伴い、自動車が通行可能な橋が次々と架けられたため、渡船は次第に姿を消し、陸上交通へと移行していった。
問6	答え 4 北米自由貿易協定	1994年にアメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3国間で発効した北米自由貿易協定（NAFTA）により、域内の関税が原則的に撤廃されました。これにより、メキシコは安価な労働力を活かしてアメリカ合衆国向けの輸出拠点を形成し、同国との貿易依存度を極めて高くすることになりました。なお、NAFTAは2020年に米国・メキシコ・カナダ協定（USMCA）へと移行しています。
問7	答え 2 ナツメヤシ	乾燥に非常に強く、北アフリカの乾燥地域やオアシス周辺、西アジアなどで広く栽培されている。その果実はデーブと呼ばれ、栄養価が高く保存性に優れているため、砂漠地域における人々の貴重な主食やエネルギー源となってきた。
問8	答え 4 緑の革命	1960年代から発展途上で進められた農業技術の変革は、穀物の生産性を劇的に向上させた。しかし、高収量品種の種子や化学肥料、農薬の購入、灌漑施設の整備などには多額の資金が必要であったため、資金力のある富裕な農民や商業的農業地域に普及が偏り、貧困層や自給的農業地域との間で経済的格差が広がるという社会問題も引き起こした。
問9	答え 1 原料指向型工業	原料の重量が製品の重量よりも重い場合（重量減損原料を使用する場合）、原料をそのまま市場まで運ぶよりも、原料産地で加工して製品にしてから市場へ運ぶ方が、全体の輸送費（総輸送費）を安く抑えることができる。このような立地選好性を持つ工業を原料指向型（原料志向型）工業と呼び、セメント工業やパルプ工業などがその代表例である。

高校地理プリント（過去問類似）

資源と産業 No.2

名前

得点

/10

問1 イタリア中北部において、伝統的な職人技術を背景に、衣服や靴などの高付加価値な製品を生産する中小企業が緊密に連携して集積している工業地域を何と呼ぶか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. サード・イタリア 2. イル・ド・フランス 3. ローヌ・アルプ 4. ノール・パドカレ

問2 アメリカ合衆国の相手国別輸入額において、1980年代後半には4位であったが、1990年代の北米自由貿易協定（NAFTA）の発足を背景にアメリカ合衆国への輸出を急速に拡大させ、2000年代末には3位へと順位を上げた、アメリカ合衆国と国境を接する国はどこか。（2012年 全国公立入試 類似）

1. ボリビア 2. メキシコ 3. キューバ 4. ブラジル

問3 東南アジア諸国連合（ASEAN）加盟国のうち、経済発展の度合いや産業構造には多様性が見られる。一人当たりGNIが比較的 low、全就業者に占める農林水産業従事者の割合が依然として高い水準にあり、タイや中国、ベトナムなどと国境を接する東南アジア唯一の内陸国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ラオス 2. ベトナム 3. ブルネイ 4. タイ

問4 トウモロコシや小麦、米などの主要な主食農産物について、国内の総消費量に対する海外からの買入れ量の割合を示す指標を何というか。日本や中東・北アフリカの乾燥地域に位置する国々で高い値を示す特徴がある。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 穀物の国内自給率 2. 食料の輸入依存度 3. 穀物の輸入依存度 4. 食料の総合自給率

問5 インド北東部に位置し、モンスーンの影響による世界有数の多雨気候と、水はけの良い丘陵地や傾斜地という地形的条件を活かして、世界的な規模で茶の栽培が行われている地域を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. アッサム地方 2. ベンガル地方 3. ビハール地方 4. パンジャブ地方

問6 年間降水量が極めて少なく、本来は稲作に適さない乾燥気候に属するインダス川流域において、天水に頼らずに河川水などを人工的に供給することで、大規模な稲作を可能にしている技術や社会基盤を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 排水 2. 灌漑 3. 施肥 4. 輪作

問7 近年、電気自動車やスマートフォンのバッテリー（二次電池）の原料として需要が急速に高まっている鉱物資源がある。この資源は、オーストラリアや中国では鉱石から採掘される一方、南米のチリやアルゼンチンでは乾燥帯に位置する塩湖の水を蒸発させることによって回収・生産されている。この鉱物資源の名称を答えよ。（2018年 全国公立入試 類似）

1. マンガン 2. コバルト 3. ニッケル 4. リチウム

問8 アフリカ西部に位置するある国では、北半球の低緯度（熱帯）に位置することから明瞭な雨季と乾季がみられる。この地域では、雨季の始まりに合わせて米の作付が行われ、雨季の終わりから乾季にかけて収穫が行われる。カカオ豆の世界的生産国としても知られるこの国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. モーリタニア 2. ブルキナファソ 3. マダガスカル 4. コートジボワール

問9 アジア原産の作物であり、南北アメリカ大陸でも広く栽培されている。特にブラジルでは、20世紀初頭以降の移民による技術導入などの歴史的背景もあり、南米の中で比較的高い生産量を誇る。一方で、乾燥地域や高冷地が多いペルーなどでは生産量が少ない、この主食作物を何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. キビ 2. コメ 3. アワ 4. ムギ

問10 日本の農畜水産物の輸入において、主要な輸入相手国の上位にアメリカ合衆国、カナダ、デンマークが並び食品品として最も適当なものを答えよ。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 豚肉 2. 大豆 3. 牛肉 4. 鶏肉

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 サード・イタリア	イタリア中北部のベネト、トスカーナ、エミリア・ロマーニャなどの州に広がる地域は、伝統的な手工業技術を活かした繊維・衣服、皮革製品、家具などの高付加価値な軽工業が発達している。この地域は、重工業中心の北イタリア（第一のイタリア）や、開発が遅れた南イタリア（第二のイタリア）とは異なる独自の発展を遂げたことから、このように呼ばれる。中小企業同士がネットワークを形成し、柔軟な生産体制をとっていることが特徴である。
問2	答え 2 メキシコ	アメリカ合衆国の南隣に位置するメキシコは、1990年代に発足した北米自由貿易協定（NAFTA）により、アメリカ合衆国市場へのアクセスが容易になった。これにより、安価な労働力を求めて進出した多国籍企業の工場（マキラドーラ）などからアメリカ合衆国への輸出が急増し、アメリカ合衆国の相手国別輸入額における順位を1987年の4位から2009年には3位へと上昇させた。
問3	答え 1 ラオス	東南アジアの大陸部に位置するこの国は、山がちな地形が多く、東南アジアで唯一海に面していない内陸国である。経済開発の途上であり、就業人口の過半数が農業や林業などの第1次産業に従事している。近年はメコン川の水力発電による売電や鉱物資源の輸出が進められているが、依然として農業への依存度が高い。
問4	答え 3 穀物の輸入依存度	国内の消費量に対する外国からの調達割合を示す指標である。アメリカやカナダ、オーストラリアなどの主要な農業国ではこの値が極めて低くなる一方、日本や中東・北アフリカの国々のように、国内での生産が需要を満たせない国々では高くなる傾向がある。
問5	答え 1 アッサム地方	インド北東部のアッサム地方は、ヒマラヤ山脈の南麓に位置し、湿った南西モンスーンが衝突することで世界有数の多雨地帯となっている。茶の栽培には年間1,500mm以上の多雨が必要であるが、同時に根腐れを防ぐための高い排水性（水はけ）も求められるため、この地域の丘陵地や傾斜地が最適な栽培環境となっている。
問6	答え 2 灌漑	インダス川流域は年間降水量が非常に少ない乾燥気候区に位置するため、雨水だけに頼る天水田での稲作は不可能である。この地域で稲作を行うためには、インダス川の豊富な流量を利用した人工的な給水施設の整備が不可欠であり、これによって大規模な農業生産が維持されている。
問7	答え 4 リチウム	電気自動車（EV）やスマートフォンのリチウムイオン電池の正極材などに使われるリチウムは、近年需要が急増しているレアメタル（希少金属）である。主な生産国には、鉱石から採掘するオーストラリアや中国のほか、アンデス山脈周辺の乾燥帯に位置する塩湖の地下水を蒸発させて回収するチリやアルゼンチンがある。
問8	答え 4 コートジボワール	コートジボワールはアフリカ西部のギニア湾沿いに位置し、北半球の熱帯（サバナ気候など）に属するため、明瞭な雨季と乾季が存在する。米の栽培サイクルはこの気候特性に強く依存しており、雨季の到来とともに作付が始まり、乾季の始まりにかけて収穫が行われる。また、同国は世界最大のカカオ豆生産国としても有名である。
問9	答え 2 コメ	ブラジルは南米最大のコメ生産国であり、1908年以降に本格化した日本からの移民（日系移民）が湿地帯の開拓や灌漑技術の導入を通じて稲作の普及に大きく貢献した。一方、アンデス山脈を抱えるペルーなどの高冷地や乾燥地域では、コメの栽培に適さないため生産量が少なく、代わりにトウモロコシやジャガイモ（パレイシヨ）などが主食として栽培されている。
問10	答え 1 豚肉	日本におけるこの食料品の輸入先は、大規模な養豚業が発達している北米のアメリカ合衆国やカナダ、そして協同組合による品質管理が徹底されているヨーロッパのデンマークが上位を占めている。なお、オーストラリアやニュージーランドが上位を占めるのは牛肉であり、チリやノルウェーが上位なのはサケ・マス、ベトナムやタイが上位なのはエビである。

高校地理プリント (過去問類似)

資源と産業 No.3

名前

得点

/10

問1 近年の世界的な経済発展に伴い、肉類の消費量が増加した。これに伴って、家畜の飼料としての需要が世界的に急増し、近年ではバイオ燃料の原料としても利用されている、米や小麦と並ぶ世界三大穀物の一つは何か。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. アマランサス 2. トウモロコシ 3. デントコーン 4. インゲンマメ

問2 ヨーロッパの農業地域区分において、高緯度で冷涼な気候や、かつての大陸氷河の移動によって表土が削られたやせた土地が広がる北欧諸国などで、穀物栽培の代わりに牧草を栽培して乳牛を飼育し、乳製品を生産する農業種別を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 放牧 2. 遊牧 3. 移牧 4. 酪農

問3 マレー半島の南端に位置するこの国は、優れたインフラや優遇税制などを背景に、多国籍企業のアジアにおける中枢管理機能や金融機能が高度に集積している。アジア有数の金融・流通のハブ国家として高い経済水準を維持しているこの国はどこか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. インドネシア 2. シンガポール 3. フィリピン 4. マレーシア

問4 製品が軽量で高付加価値であるため輸送費の負担力が大きく、空気や水が清澄で高速道路網へのアクセスが良い内陸部に発達しやすい、時計やカメラなどを製造する日本の工業部門は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 一般機械工業 2. 輸送機械工業 3. 電気機械工業 4. 精密機械工業

問5 アジア諸国の農業の特徴について述べた文の空欄【イ】に当てはまる語句として最も適当なものを答えよ。「東アジアの国々では、化学肥料や農薬の多用、農業技術の進歩、そして集約的な土地利用により、収穫面積1ヘクタールあたりの穀物収量が非常に高くなっている。このような特徴を反映し、東アジア諸国で特に高い数値を示す指標は【イ】である。」 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 農業の土地生産性 2. 穀物の土地生産性 3. 穀物の労働生産性 4. 農業の労働生産性

問6 大都市圏において、都心部を目的地としない通過交通の流入を抑制し、渋滞を緩和するために、都市の外縁部を円状に結ぶように整備される高速道路などの道路網を何というか。近年、そのインターチェンジ周辺などの沿線地域では、地価の安さや交通利便性の高さを活かして、大規模な物流施設の立地が進んでいる。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 放射道路 2. 環状道路 3. 高速道路 4. 幹線道路

問7 寒冷な気候や酸性の痩せた土壌に対する耐性が強く、主にドイツやポーランド、ロシアといったヨーロッパ北部から東部にかけての地域で生産・供給が盛んな、黒パンの原料などにも用いられる穀物は何か。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. ライ麦 2. 小麦 3. 大麦 4. 燕麦

問8 1970年代末から「改革・開放」政策を推進した結果、1970年に約80%に達していた第1次産業の就業者割合が、2000年には約50%へと急激に低下し、急速な工業化と近代化を遂げた東アジアの国はどこか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 大韓民国 2. 中華人民共和国 3. 中華民国 4. 朝鮮民主主義人民共和国

問9 南アメリカ南部に位置するアルゼンチンの東部に広がる広大な温帯草原で、伝統的に小麦やトウモロコシの栽培、肉牛の放牧が盛んであったが、近年は大豆栽培の拡大など農業構造の変化が見られる地域を何というか。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. パンパ 2. リャノ 3. セルバ 4. カンポ

問10 九州地方の佐賀平野などの低湿地帯において、農業用の貯水や給排水、生活水の確保、洪水の防止などを目的として、網の目状に張り巡らされた水路を何と呼ぶか。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. ワジュウ 2. クリーク 3. ホリワリ 4. タメイケ

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 2 トウモロコシ	経済成長に伴う食生活の変化（肉類消費の増加）は、家畜を育てるための飼料用穀物の需要を爆発的に増加させた。その代表例がトウモロコシであり、アメリカ合衆国のコーンベルトなどで大規模に栽培され、世界中に輸出されている。また、近年はバイオエタノールの原料としての需要も高まっている。
問2	答え 4 酪農	北欧諸国は高緯度に位置するため冷涼で日照時間が短く、また氷河期に大陸氷河によって肥沃な表土が削り取られたため、砂礫質のやせた土地が広がっている。このような厳しい自然環境では主食となる穀物の栽培が困難であるため、寒冷な気候に強い牧草を栽培し、乳牛を飼育して生乳やバター、チーズなどの乳製品を生産する酪農が発達した。
問3	答え 2 シンガポール	マレー半島の南端に位置し、優れたインフラや優遇税制を背景に、多国籍企業の中核管理機能や金融機能を集積させている。中継貿易港としての歴史的背景を持ち、現在ではアジアにおける主要な金融・流通のハブ国家として高い経済水準を維持している。
問4	答え 4 精密機械工業	製品が軽量で高付加価値であるため、輸送費の占める割合が低く、空港や高速道路に近い内陸部に立地しやすい特徴を持つ。また、製造過程で塵や埃を嫌うため、空気や水が清澄な環境が好まれる。日本では中央高地（長野県や山梨県）や東北地方の内陸部などで発達している。
問5	答え 2 穀物の土地生産性	東アジア（日本や中国など）では、限られた土地を高度に利用する集約的農業が行われており、化学肥料の投入や品種改良などの技術革新によって、単位面積あたりの穀物収量が高くなっています。この収穫面積あたりの収量を示す指標が「穀物の土地生産性」です。インドなどで高い「耕地率」や、南アジア・東南アジアの一部で高い「農業就業人口率」とは区別されます。
問6	答え 2 環状道路	大都市圏における道路整備では、都心に集中する交通を分散させるため、都市を囲むように円状に走る道路（環状道路）の建設が進められてきた。この道路の整備により、都心を通過するだけの交通が迂回できるようになり、渋滞が緩和される。また、高速道路のインターチェンジ周辺などの沿線地域（郊外）は、地価が比較的安く、広範囲へのアクセスが容易であるため、近年、大型のトラックが行き交う物流施設の集積地となっている。
問7	答え 1 ライ麦	ライ麦は、小麦に比べて寒冷な気候や酸性の痩せた土壌（ポドゾルなど）に適応しやすいため、ヨーロッパ北部や東部（ドイツ、ポーランド、ロシアなど）で広く栽培・供給されている。主に黒パンの原料やウイスキーの原料、家畜の飼料として利用される。
問8	答え 2 中華人民共和国	1978年以降に市場経済化を進める改革・開放政策を導入した。これにより、それまで就業者の大半を占めていた農業（第1次産業）から、都市部の工業（第2次産業）やサービス業（第3次産業）への労働力移動が急速に進み、産業構造が劇的に変化した。
問9	答え 1 パンパ	アルゼンチン東部に広がる温帯草原であるパンパは、年降水量約550mmの等雨量を境に、西部の乾燥パンパ（牧畜地域）と東部の湿潤パンパ（混合農業・小麦地帯）に大別される。伝統的に小麦やトウモロコシ、肉類の輸出で知られていたが、近年は遺伝子組み換え作物の導入などにより大豆栽培が急速に拡大し、植物性油かすなどの輸出比率が高まっている。
問10	答え 2 クリーク	佐賀平野などの低湿地帯では、生活用水や農業用水を確保し、また洪水を防ぐために、網の目状に水路が巡らされてきた。これらは主に水田稲作のための農業用貯水・灌漑・排水路として重要な役割を果たしてきた。近年は土地改良事業などにより整理・統合が進んでいる。

高校地理プリント (過去問類似)

資源と産業 No.4

名前

得点

/10

問1 日本の工業立地において、製品の鮮度保持や輸送コストの観点から、原料産地や大消費地に近い全国の都道府県に広く分散して立地する傾向が最も強い産業部門は何か。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 繊維工業 2. 非鉄金属製造業 3. 食品製造業 4. 金属製品製造業

問2 観光地における訪問者の交通手段と入込客数の維持との関連性を調査する際、単に現地で訪問者の人数をカウントするだけでは、利用された交通機関の実態を把握することはできない。来園者に対して、利用した交通機関（自家用車、公共交通機関など）を直接尋ねて回答を得ることで、交通手段の実態を明らかにするために最も適した調査手法を何というか。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. フィールド調査 2. インタビュー調査 3. ヒアリング調査 4. アンケート調査

問3 日本の輸入相手国の推移をみると、1970年代の石油危機の時期には、原油価格の急騰に伴って、日本への原油の主要な供給源である中東の特定の国々からの輸入額が急増し、輸入相手国の上位を占めるようになった。この時期にイランなどとともに入額上位となった、アラビア半島に位置する世界有数の産油国はどこか。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. イスラエル 2. サウジアラビア 3. パレスチナ 4. アフガニスタン

問4 豊富な労働力と低賃金を背景に、衣類などの繊維・衣類産業が急速に発展し、工業出荷額や輸出総額において繊維・衣類製品が極めて高い割合を占めるアジアの国として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. ウズベキスタン 2. インドネシア 3. アフガニスタン 4. バングラデシュ

問5 18世紀後半のイギリスにおいて、産業革命に伴う石炭などの重量貨物の大量輸送を担うために急速に整備され、起伏のある地形を克服するために高架の水路橋を架けるなどの高度な土木技術が用いられた交通機関は何か。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 道路 2. 馬車 3. 運河 4. 鉄道

問6 ドイツ南西部に位置し、旧市街地への自動車の乗り入れを厳しく制限するとともに、郊外に駐車場を整備して路面電車への乗り換えを促すなど、先進的な環境・交通政策を導入していることで世界的に知られる都市はどこか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. スtockホルム 2. ストラスブール 3. コペンハーゲン 4. フライブルク

問7 1970年代末から中国で推進され、沿岸部への経済特区の設置や外国企業の誘致、輸出指向型工業への転換などを通じて、従来の計画経済から市場経済の導入へと舵を切り、劇的な経済成長をもたらした一連の政策を何というか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 経済特区 2. 改革開放 3. 一帯一路 4. 共同富裕

問8 日本、ドイツ、イタリア、中国、韓国などの高度な技術力を持つ製造業国で生産額の上位を占め、他の機械を製造するための「マザーマシン」とも呼ばれる金属加工用の工業製品は何か。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 建設機械 2. 精密機械 3. 繊維機械 4. 工作機械

問9 南アメリカの高地では、標高が高くなるにつれて気温が低下する気候特性を利用した垂直的な土地利用が行われている。トウモロコシの栽培限界を超える標高約2500メートルから4400メートルの寒冷な地域において、古くから主食として栽培され、凍結と乾燥を繰り返して「チューニョ」と呼ばれる保存食にも加工されてきた、この地域原産の作物は何か。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. サツマイモ 2. キャッサバ 3. ジャガイモ 4. トウガラシ

問10 かつては北米や北欧の針葉樹林帯が主要な生産地域であったが、近年は温暖な気候を活かして成長の早いユーカリなどの広葉樹を大規模に植林・利用できるブラジルやインドネシアなどの新興国へと生産拠点が移行している工業原料は何か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 燃料用チップ 2. 製紙用チップ 3. 製紙用パルプ 4. 建築用ボード

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 3 食料品製造業	原料の腐敗を防ぐ必要性や、製品の鮮度を維持したまま消費者に届けるという特性から、原料産地（農業・水産業が盛んな地域）や大消費地（人口密集地）の双方に近接して立地する。そのため、特定の地域に集中せず、全国各地に広く分散して立地する特徴を持つ。
問2	答え 4 アンケート調査	観光地における訪問者の交通手段と入込客数の維持との関連性を調査する場合、単に現地で訪問者の人数を数えるだけでは交通手段の実態を把握できない。来園者に対して利用した交通機関（自家用車、公共交通機関など）を尋ねるアンケート調査などを実施することが適切な調査手法である。これにより、訪問者の移動手段の割合やアクセス方法の課題を定量的に把握することが可能となる。
問3	答え 2 サウジアラビア	1970年代のオイルショック（石油危機）の時期には、原油価格の急騰により、日本にとって主要な原油輸入先である中東諸国からの輸入額が一時的に急増した。特にこの国やイランが輸入相手国の上位に位置していた。その後、2000年代には中国が輸入相手国の首位となるなど、日本の貿易構造は変化している。
問4	答え 4 バングラデシュ	豊富な労働力と低賃金をいかした繊維・衣類産業が工業の中心となっており、輸出に占める衣類品の割合が非常に高い。近年、世界の主要なアパレル企業の生産拠点として急速に成長している。
問5	答え 3 運河	産業革命期のイギリスでは、石炭や原材料を安価かつ大量に輸送するため、運河網が急速に整備された。起伏のある地形を克服するため、閘門（こうもん）の設置や、谷をまたぐ水路橋（ポントカサステ水路橋など）の建設といった高度な技術が導入された。
問6	答え 4 フライブルク	ドイツ南西部の黒い森（シュヴァルツヴァルト）の西側に位置する都市である。1970年代から環境対策に力を入れており、旧市街地を歩行者専用空間（歩行者天国）化し、一般駐車場の設置を抑制する一方で、公共交通網の整備やパークアンドライドの推進など、持続可能な都市開発のモデルケースとして知られている。
問7	答え 2 改革開放	毛沢東の死後、鄧小平らの指導のもとで開始された政策である。それまでの閉鎖的な計画経済体制を改め、対外的な市場開放と国内の経済改革を同時に進めることで、中国は急速な工業化と高水準の経済成長を達成した。
問8	答え 4 工作機械	工作機械は、金属などの素材を削る・穴を開けるなどして、他の機械や部品を製造するための機械であり、「マザーマシン（機械をつくる機械）」と呼ばれる。高度な技術力を要するため、日本やドイツ、イタリアなどの先進工業国や、急速に工業発展を遂げた中国、韓国などが生産額の上位を占める。
問9	答え 3 ジャガイモ	アンデス高地では標高に応じた垂直的な土地利用が行われており、耐寒性の高いジャガイモはトウモロコシよりも高い標高約2500メートルから4400メートルの高地で栽培される。これ以上の高地になると耕作が困難になり、アルパカやリャマなどの放牧地として利用される。
問10	答え 3 製紙用パルプ	かつては冷帯の針葉樹を原料として、北米や北欧で盛んに生産されていた。しかし、近年は熱帯や亜熱帯の温暖な気候を利用し、成長周期が短いユーカリやアカシアなどの広葉樹を大規模に植林・伐採する体制が整ったため、ブラジルやインドネシアなどの新興国での生産が急増している。

高校地理プリント（過去問類似）

資源と産業 No.5

名前

得点

/10

問1 南アジアの大部分は熱帯や亜熱帯に属し、年間を通じて高温多湿な気候を示す。この地域の気候風土に適応するため、縫製をせず一枚の布を体に巻きつける構造を持ち、通気性を高めて涼しく過ごせるよう工夫されたインドの女性用伝統衣装を何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. ケバヤ 2. キルト 3. サリー 4. サロン

問2 1970年から2000年にかけて、中国で第1次産業の就業者割合が急激に低下し、日本やアメリカ合衆国で第3次産業の割合が大きく上昇したように、経済発展にともなって産業構造の比重がプライマリ部門からセカンダリ、ターシャリ部門へと移行していく経済法則を何というか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. ペティ・クラークの法則 2. チューネンの農業立地論 3. ウェーバーの工業立地論 4. クリスタラーの中心地理論

問3 アジアの主要空港は、それぞれの地理的条件を活かしたハブ（拠点）機能を有している。アジアの各都市から太平洋を越えて移動する旅客の乗り継ぎ需要を多く取り込み、特にアジアと北アメリカを結ぶ結節点として、北アメリカ方面への乗り継ぎ旅客数が圧倒的に多い特徴を持つ日本の国際空港はどこか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 関西国際空港 2. 東京国際空港 3. 成田国際空港 4. 中部国際空港

問4 ヨーロッパでは、平坦な地形と安定した河川流量を活かした内陸水路網が発達している。このうち、スイスのアルプス山脈に源流を持ち、フランスとドイツの国境を流れ、ルール工業地帯などの主要工業地帯を経由して北海へと注ぐ、ヨーロッパで貨物輸送量が極めて多い国際河川は何か。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. エルベ川 2. ドナウ川 3. ライン川 4. セーヌ川

問5 アジアのNIES（新興工業経済地域）の一角として早期に工業化を達成したシンガポールにおいて、外資系企業の進出などを背景に、現在の輸出産業において最も高い割合を占めているハイテク関連の工業製品分類は何か。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. 繊維製品 2. 電気機械 3. 精密機械 4. 輸送機械

問6 アフリカ中南部に位置し、隣国との国境付近に広がる一大鉱山地帯から産出される銅鉱の輸出に依存している国がある。近年、銅価格の高騰によって一時的に国家財政や輸出額は潤ったものの、富が一部の層や外資系企業に集中し、国内の貧富の差や経済格差は容易に解消されていない。この国はどこか。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. アンゴラ 2. ザンビア 3. ボツワナ 4. ナミビア

問7 ヨーロッパの再生可能エネルギー開発において、アイスランドやイタリアなど火山帯に位置する国々で盛んに導入されている一方、国土全体が平坦で火山のないオランダなどの国では導入が極めて困難である発電方式は何か。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 波力発電 2. 水力発電 3. 風力発電 4. 地熱発電

問8 日本の林産物輸入において、マレーシアやインドネシアなどの熱帯林を擁する東南アジア諸国から多く輸入されている、現地でも薄く削った単板を積み重ねて接着した加工木材を何というか。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. 丸太 2. 木材 3. 製材 4. 合板

問9 農産物や食品の流通が広域化する中、特定の地域と結びついた伝統的な製法や気候風土による品質の特性を持つ製品について、その名称を国が知的財産として登録し、不正な使用から守るための制度が導入されている。フランスのシャンパンや、日本の『夕張メロン』などがこの対象となる。このような、原産地を地域ブランドとして保護し、品質を保証することを目的とした制度を何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. 知的財産権制度 2. 地理的表示保護制度 3. 産業財産権制度 4. 不正競争防止制度

問10 地中海周辺地域において、アルプス山脈周辺やトルコなど、起伏に富んだ地形と一定の降水量が得られる高地・山岳地域を中心に多く分布している、地形の高低差と水資源を利用した発電方式を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 地熱発電 2. 水力発電 3. 風力発電 4. 波力発電

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 サリー	南アジアの大部分は熱帯や亜熱帯に属し、高温多湿な気候が特徴である。このため、伝統衣装は体に密着せず、風通し（通気性）を良くするための工夫がなされている。縫製をしない一枚の長い布を体に巻きつけるこの衣装は、気候に適した機能性を持っている。
問2	答え 1 ペティ・クラークの法則	経済発展にともない、就業者数や生産額の比重が第1次産業から第2次産業、そして第3次産業へとシフトしていく現象を指す。1970年から2000年にかけて、中国において第1次産業就業者割合が約80%から約50%へと急減したことや、日本やアメリカ合衆国で第3次産業の割合がそれぞれ約70%、約75%以上へと上昇した動きは、この法則の典型例である。
問3	答え 3 成田国際空港	アジアと北アメリカを結ぶ大圏航路（最短ルート）上に位置する地理的優位性から、アジア諸国から太平洋を横断して北アメリカへ向かう旅客の重要な乗り継ぎ拠点（ハブ）として機能してきた。そのため、他のアジアの主要空港と比較して、北アメリカ方面への乗り継ぎ旅客の割合が非常に高い特徴がある。
問4	答え 3 ライン川	ヨーロッパ北部・西部は、西岸海洋性気候の影響で年間を通じて降水量が安定しており、河川の流量変化が少ない。スイスのアルプス山脈から北へと流れ、ドイツの工業地帯を経てオランダのロッテルダムで北海に注ぐこの河川は、条約によって航行の自由が保障された国際河川であり、内陸水運の基幹となっている。
問5	答え 2 電気機械	シンガポールは、1970年代以降に外資系企業を積極的に誘致し、アジアのNIESとして急速な工業化を遂げた。特に電子部品や半導体などのハイテク産業が発達しており、輸出貿易においては電気機械が最大の輸出品目となっている。
問6	答え 2 ザンビア	ザンビアは、コンゴ民主共和国との国境にまたがる銅ベルト（銅鉱帯）を擁し、輸出の大部分を銅に依存している。資源価格の上昇は一時的な経済成長をもたらすものの、その恩恵が社会全体に行き渡らないため、貧富の差や地域的な経済格差は依然として解消されていない。
問7	答え 4 地熱発電	再生可能エネルギーの導入は各国の地形や地質構造に強く依存する。地下のマグマの熱を利用するこの発電方式は、プレートの境界や火山帯に位置する国々で適しているが、安定陸塊や平坦な地形が広がり火山が存在しないオランダなどでは導入が困難である。
問8	答え 4 合板	マレーシアやインドネシアなどの熱帯林地域からは、現地での高付加価値化や森林保護政策（原木輸出規制など）を背景に、現地で加工された合板が多く輸入されている。一方、ロシアやカナダなどの冷帯林地域からは丸太や製材が、オーストラリアや南アフリカ共和国からは木材チップが多く輸入されている。
問9	答え 2 地理的表示保護制度	伝統的な生産方法や気候・風土などの生産地の特性が、品質などの確立した特性に結びついている商品について、その名称を国が知的財産として保護する制度である。これにより、地域ブランドの価値が維持され、消費者にとっても品質の保証となる。安価な農産物の輸入促進を目的としたものではなく、模倣品を排除し、生産者の利益と消費者の信頼を守ることを目的としている。
問10	答え 2 水力発電	高低差のある地形と一定の流量が必要となるため、地中海周辺ではアルプス山脈周辺の急峻な山岳地帯や、河川の上流部に位置するトルコなどに多く分布する。一方で、降水量の極めて少ない北アフリカの乾燥帯などでは適地が限られるため、分布は低調である。